

# e-RT3 Plus

anyone anytime anywhere

## F3RP71-2L / F3RP71-1R

e-RT3 Plus は、2015年12月にリリースしたLinux OSを搭載したe-RT3シリーズの最新モデルです。

e-RT3は、これまで堅牢性・リアルタイム性・安定性をベースに、お客様・オープンアーキテクチャ・横河電機の技術を融合することで、装置制御に対して多くの魅力的な機能を実現してきました。

e-RT3 Plusでは、これに「Accessible」「Visible」「Applicable」の視点で3つのユーザビリティを強化し、装置制御だけでなく、工場から社会インフラまでとアプリケーションの領域を拡大すると共に、誰でもLinux開発ができる環境を用意しました。

### 【主な特徴】

#### ■ Accessible (誰でもできるLinux開発)

LinuxシステムとOSS(オープンソースソフトウェア)を出荷時にプリインストールしているため、誰でも直ぐに開発を始めることができます。また、Linuxホスト環境だけでなく、Windowsホスト環境でもスムーズにアプリケーション開発が行える機能を用意しています。



#### ■ Visible (いつでも簡単メンテナンス)

PCに専用ツールをインストールすることなく、Webブラウザを使用してターゲットシステムのデバイスのモニタリングや各種CPUの設定を行うことができます。また、マニュアルの表示も行えます。



- モニタ可能なデバイス  
CPUモジュール、I/Oモジュールの各ステータス
- CPUの各種設定項目  
サービス設定、ユーザ管理、IPアドレス設定、カレンダー/時刻設定、起動スクリプト設定、メモリ情報・ログ表示、デバイス設定、動作設定

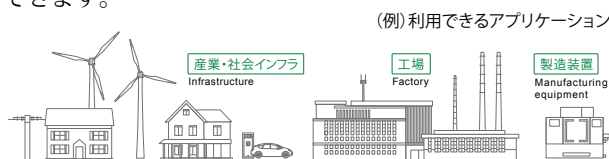
#### ■ Applicable (どこでも使えるコントローラ)

外部インターフェースと豊富なI/O、それとOSS(約90



e-RT3 Plus

種類)を利用することで様々なアプリケーションに適応できます。



#### • 適応可能アプリケーション

ロガー、モニタリング、プロセス制御、インライン計測、インテリジェントゲートウェイ、マシンコントロール

#### • 利用可能なOSS

APACHE(HTTPサーバ), PHP(スクリプト), TCPDF(帳票), CUPS(プリンタサーバ), PostgreSQL / SQLite3(データベース) etc.

### 【主な仕様】

#### ● プロセッサ

ARM Cortex-A9 MPCore : Dual Core 866 [MHz]

L1 キャッシュ : 32 [KB] I/D, L2 キャッシュ : 512 [KB]

#### ● OS

Linux 3.18.16 + patch-3.18.16-rt13

#### ● メモリ

NOR FLASH : 256 [MB] \*1 / 128 [MB] \*2

DDR3 SDRAM : 1 [GB] \*1 / 256 [MB] \*2

SRAM : 8 [MB] \*1 / なし \*2

\*1 F3RP71-2L (高機能版) \*2 F3RP71-1R (廉価版)

#### ● インタフェース

Ethernet : 1000BASE-T, 100BASE-TX, 10BASE-T (2port)

RS-232C : 9.6 kbps ~ 115.2 kbps (1port)

ストレージ : SDHC (2slot)

PCIバス : ユーティリティ・モジュール用 (32 bit)

I/Oバス : 約100種類のI/Oモジュールをサポート

#### 問い合わせ先 : IA コントローラ部

TEL : 0422-52-5756

URL : <http://www.e-RT3.com>

\* e-RT3は、横河電機株式会社の登録商標です。

\* その他、本文中で使用されている商品およびソフトウェア名は、各社の登録商標または商標です。